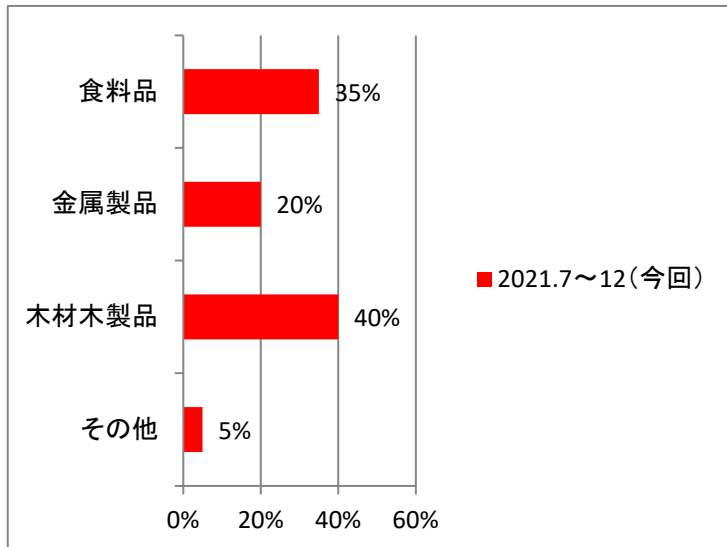


【 2022年1月実施 景況調査アンケート集計結果 】

◆◆ 製造業 ◆◆

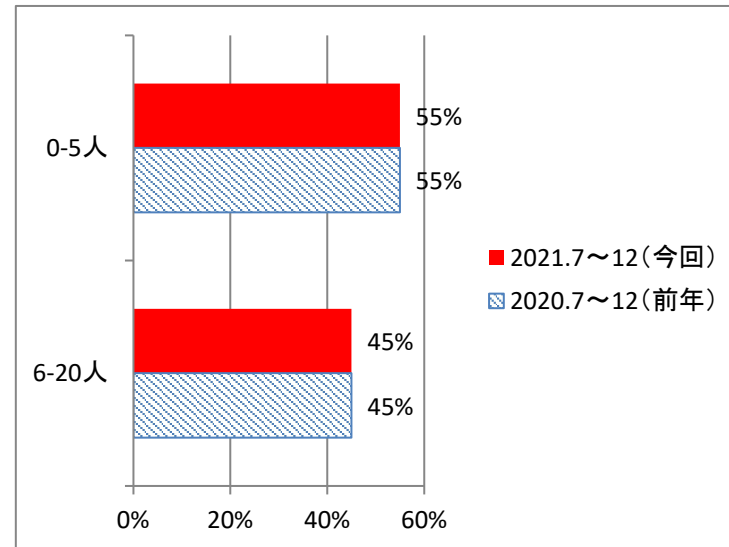
【 分類別 】



食料品35%、金属製品20%、木材木製品40%、その他5%

【 従業員数 】

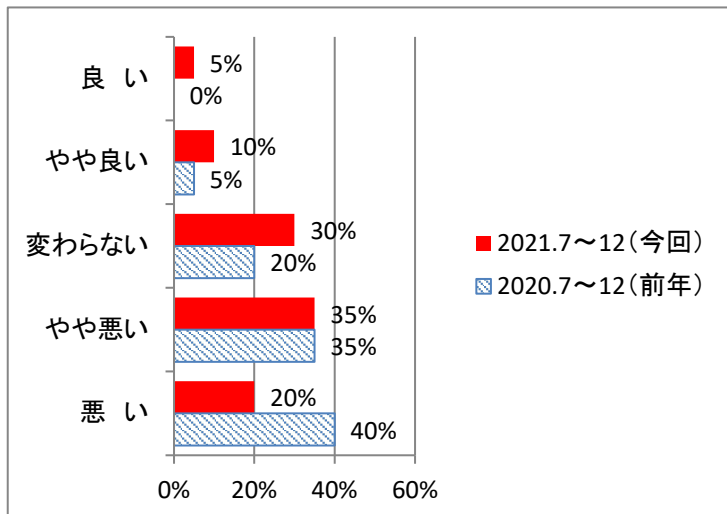
今回結果と前年結果の比較



「0~5人」が55%、「6~20人」が45%という結果となった。

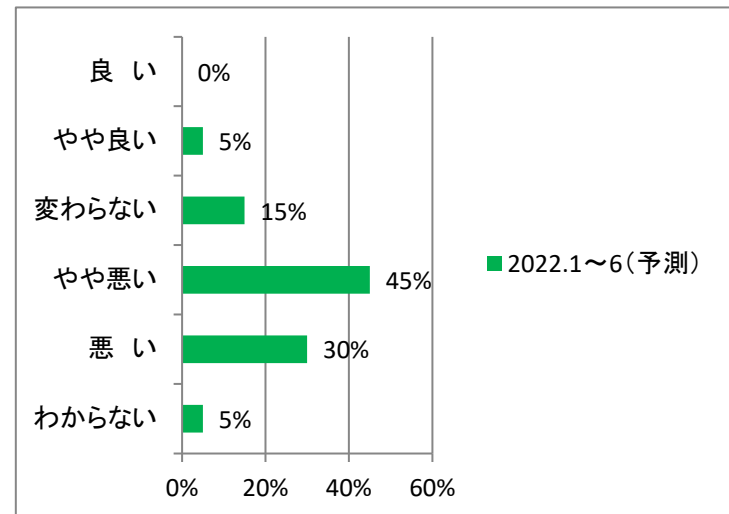
【 業 況 】

今回結果と前年結果の比較



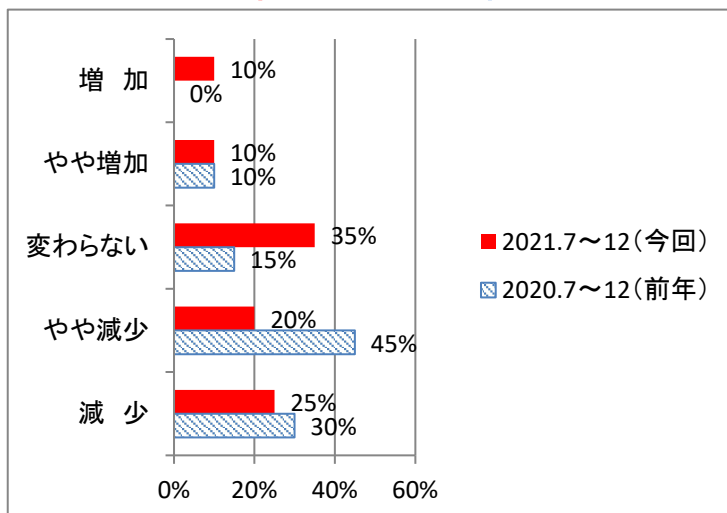
「悪い」が20%に減ったが、「やや悪い」「悪い」で55%と半数以上占めている。

予測(2022年1~6月)



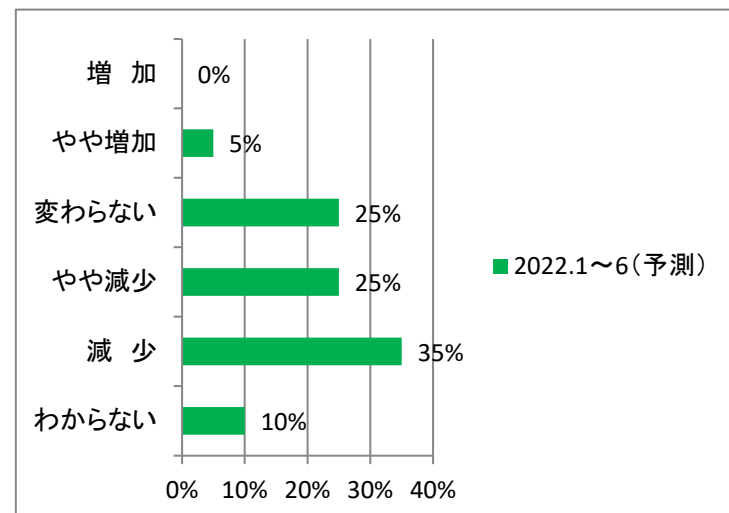
【 売 上 】

今回結果と前年結果の比較



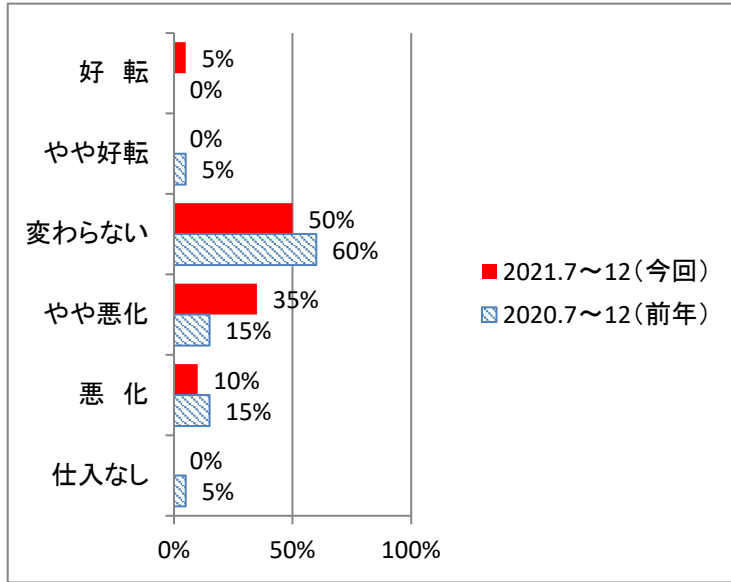
「やや増加」「増加」で20%となっているが、「やや減少」「減少」で45%を占めている。

予測(2022年1~6月)



【仕入】

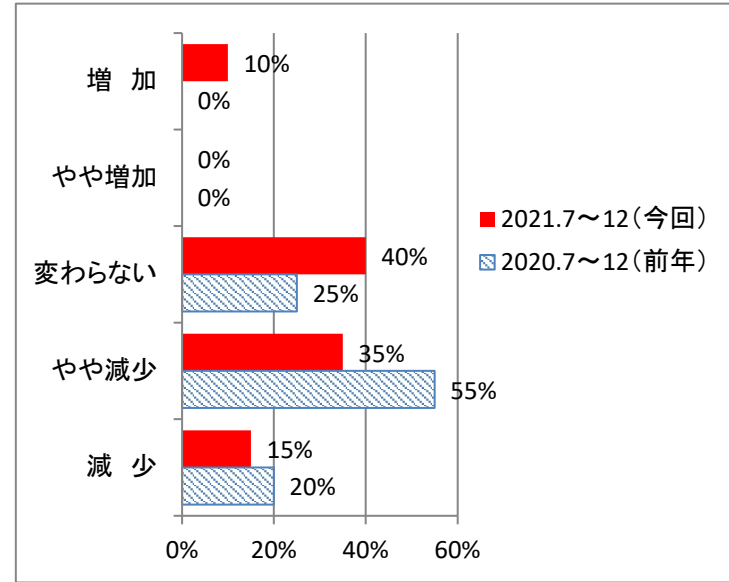
今回結果と前年結果の比較



「やや悪化」が35%に増え、「やや悪化」「悪化」で45%となっている。

【利益】

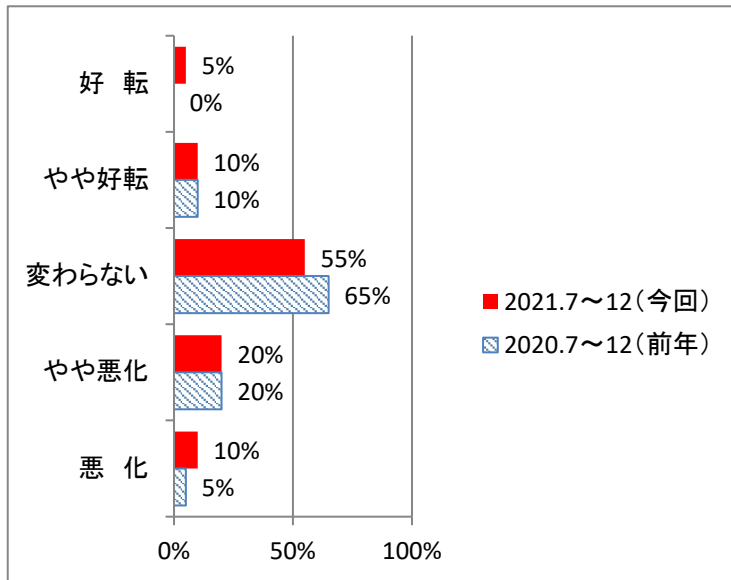
今回結果と前年結果の比較



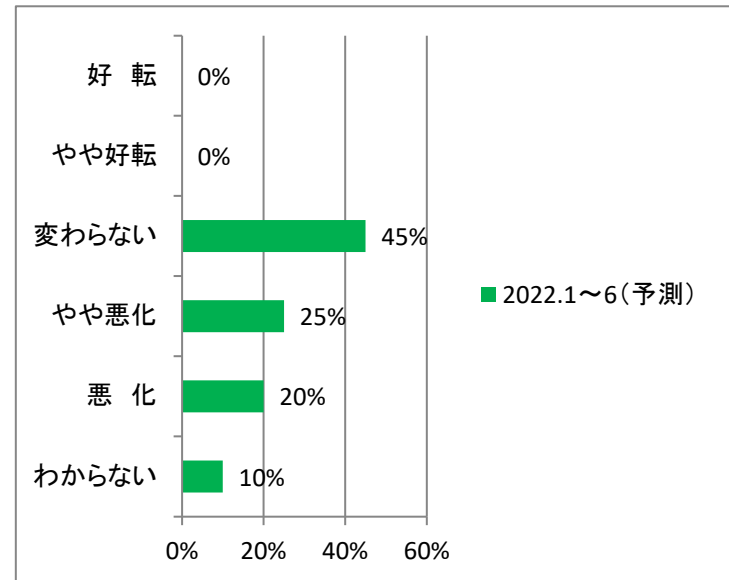
「変わらない」が40%となっており、「やや減少」「減少」で50%を占めている。

【資金繰り】

今回結果と前年結果の比較



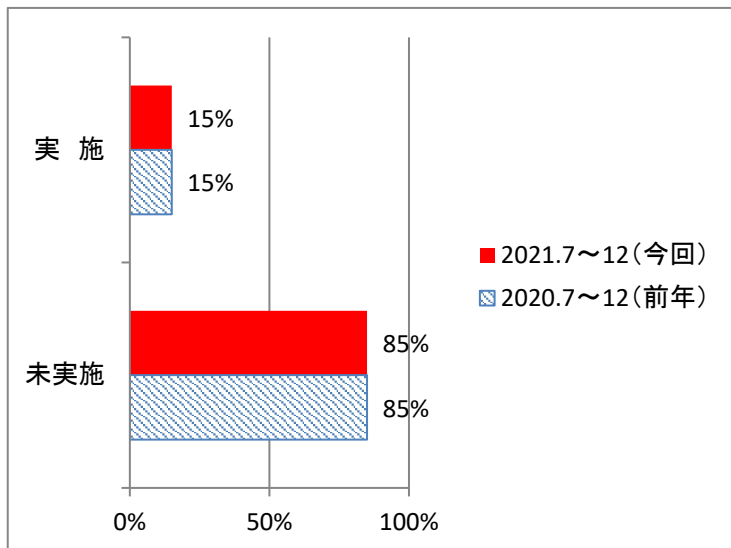
予測(2022年1~6月)



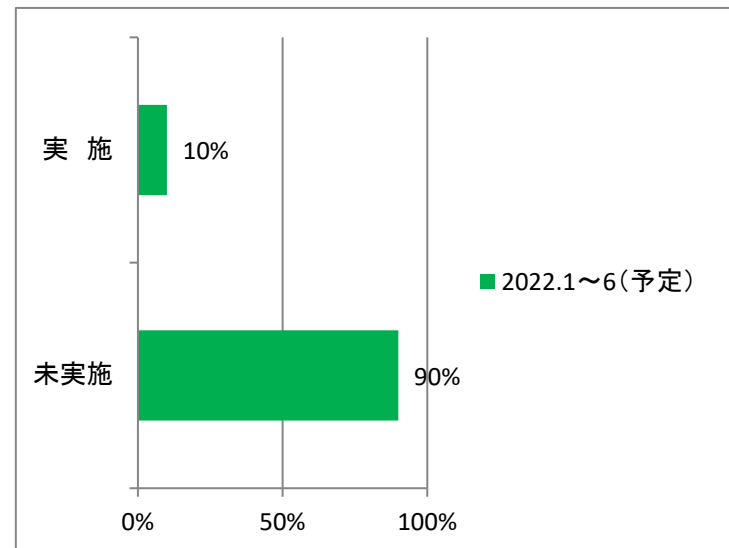
「変わらない」が55%と一番多く回答しており、【資金繰り】については前年と大きな変化がなかった。

【設備投資】

今回結果と前年結果の比較



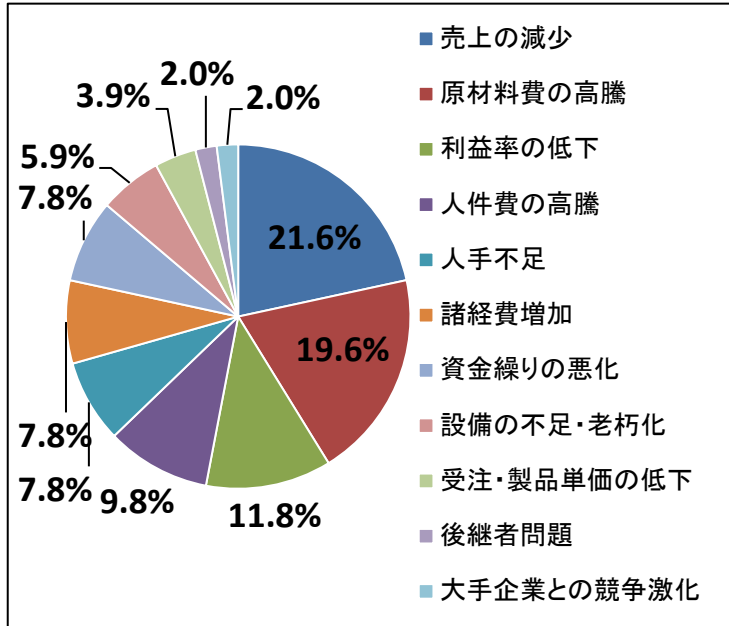
予定(2022年1~6月)



15%の事業所が設備投資を行っている。今後も10%の事業所が設備投資を予定している。

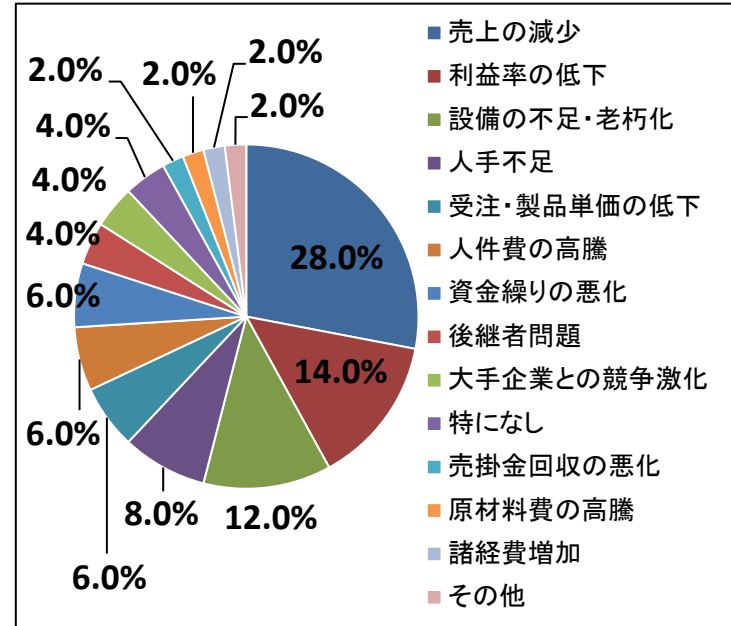
《 経営課題 》

今回(2021年7~12月)



売上の減少	原材料費の高騰	利益率の低下	人件費の高騰
21.6%	19.6%	11.8%	9.8%
人手不足	諸経費増加	資金繰りの悪化	設備の不足・老朽化
7.8%	7.8%	7.8%	5.9%
受注・製品単価の低下	後継者問題	大手企業との競争激化	
3.9%	2.0%	2.0%	

前年(2020年7~12月)



売上の減少	利益率の低下	設備の不足・老朽化	人手不足
28.0%	14.0%	12.0%	8.0%
受注・製品単価の低下	人件費の高騰	資金繰りの悪化	後継者問題
6.0%	6.0%	6.0%	4.0%
大手企業との競争激化	特になし	売掛金回収の悪化	原材料費の高騰
4.0%	4.0%	2.0%	2.0%
諸経費増加	その他		
2.0%	2.0%		

経営課題で一番多く挙げられたのが「売上の減少」で21.6%、次に「原材料費の高騰」で19.6%、「利益率の低下」で11.8%という結果であった。